

第55回 全国学校体育研究大会

福島 大会



大会主題

仲間とともに運動の楽しさを味わい、
生涯にわたって運動・スポーツに親しむ
資質や能力をはぐくむ体育授業

～ふくしまの未来を担う心身ともにたくましい子供の育成を目指して～

平成
28年

11/10 木 11/11 金

ほんとの空の下
ふくしまの子供たちは
豊かな自然に育まれ
心身ともに
健やかに
学んでいます

主催：文部科学省／公益財団法人日本学校体育研究連合会
共催：福島県教育委員会／福島市教育委員会
主管：第55回全国学校体育研究大会福島大会実行委員会

福島大会実行委員会事務局

福島県教育庁健康教育課内
〒960-8688 福島県福島市杉妻町2-16
TEL 024-521-8409 FAX 024-521-7167

大 会 趣 旨

生涯にわたって運動・スポーツに親しむ資質や能力をはぐくむためには、幼児期からの適切な運動の経験により、仲間とともに運動の楽しさや喜びを味わい、興味・関心や意欲を高め、自ら考えたり、工夫したりする力や運動の技能などをバランスよく身に付け、運動・スポーツに対する有能感を高めることが大切である。

これらの実現に向け、学習指導要領では、「明るく豊かで活力ある生活を営む態度を育てる」ことを目標に、児童生徒の発達の段階のまとめを考慮し、小学校、中学校、高等学校を見通した指導内容の体系化が図られた。また、指導内容の確実な定着を図り、生涯にわたって豊かなスポーツライフを実現する資質や能力を育成することを目指している。

全国的に児童生徒の体力・運動能力の向上が求められている中、本県においては2011年3月11日に起こった東日本大震災とその後の原子力発電所事故により、未だふるさとに戻れず避難生活を余儀なくされ、心身ともにゆとりのない幼児・児童生徒も数多くいる。また、震災・事故後しばらくの間、屋外での運動を制限された影響もあり、肥満傾向や運動習慣の二極化が進み、体力・運動能力が全国平均を大きく下回っている。

このため、運動・スポーツへの興味・関心や意欲の向上を図り、自ら課題を見出し、その課題解決に向けて楽しく主体的・協働的に探求するとともに学びの成果等を表現し、さらに運動実践に生かす体育授業の在り方を探求することにより、生涯にわたって運動・スポーツに親しむ資質や能力をはぐくみ、本県幼児・児童生徒の現状を改善していきたい。

そこで、本大会では、本県の幼児・児童生徒の実態やこれまでの研究の成果を踏まえ、研究主題を「仲間とともに運動の楽しさを味わい、生涯にわたって運動・スポーツに親しむ資質や能力をはぐくむ体育授業～ふくしまの未来を担う心身ともにたくましい子供の育成を目指して～」と設定した。

第1日目 全体会 会場／福島県文化センター（福島市春日町5-54）

11/10 木

9:30 10:00 10:40 11:40 12:10 13:10 14:00 15:50 17:00

受付 開会式 表彰式 基調報告 昼食 解説 シンポジウム 特別講演

第2日目 分科会 会場／下記公開園・各学校

11/11 金

9:00 9:30 12:00 13:00 15:00

受付 公開授業・保育 昼食 研究発表・研究協議 指導講評 閉会式



※第2日目（分科会）の日程は、会場により多少の違いがあります。

校種	分科会番号	園・学校名	公開予定領域等
幼稚園	第1分科会	福島大学附属幼稚園	運動遊び
	第2分科会	福島大学附属小学校	ゲーム・ボール運動 保健
小学校	第3分科会	福島市立北沢又小学校	体つくり運動
	第4分科会	福島市立御山小学校	走・跳の運動遊び 走・跳の運動 陸上運動
中学校	第5分科会	福島市立平野小学校	器械・器具を使っての運動遊び 器械運動
	第6分科会	福島大学附属中学校	体育理論 体つくり運動
高等学校	第7分科会	福島市立福島第一中学校	ダンス バレー・ボール
	第8分科会	福島市立福島第四中学校	器械運動 バスケットボール
高等学校	第9分科会	福島県立橘高等学校	ソフトボール バレー・ボール
	第10分科会	福島県立福島東高等学校	バスケットボール 柔道
特別支援学校	第11分科会	福島大学附属特別支援学校	小学部：器械・器具を使っての運動遊び 中学部：ベースボール型ゲーム 高等部：ダンス